

福島県地域活動団体 情報シート (2017年度)

設立年	2003年	3月	設立後	満14年	法人登記	2009年	12月
法人格/ふりがな	法人格名		きたかたしみんかつどうさぼーとねっとわーく				
団体名	特定非営利活動法人		喜多方市民活動サポートネットワーク				
代表者氏名	蛭川 靖弘			役職	理事長		
活動拠点所在地	郵便番号	966-0816					
	住所	喜多方市字水上町6846番地					
団体TEL	0241-22-0603			FAX	0241-22-0603		
URL	http://www.shiencenter-kitakata.jp/?p			メールアドレス	info@shiencenter-kitakata.jp		
活動エリア	会津						
活動分野(テーマ)	保健・医療・福祉の増進 人権の擁護・平和の推進 職業能力開発・雇用機会拡充	社会教育の推進	まちづくりの推進	学術・文化・芸術・スポーツ 子どもの健全育成	環境の保全	災害救助	地域安全
		国際協力	男女共同参画		情報化社会の発展	科学技術の振興	経済活動の活性化
		消費者の保護	中間支援				
団体概要 (定款・会則による団体のミッション等)	この法人は、喜多方市民が互いに支え合うための各種のボランティア活動や、より成熟した社会を目指して行う市民活動等の広範なネットワークを構築し、その拠点としての役割を果たすと共に行政・企業・各種団体・個人と連携し、地域が抱える諸問題を解決するための事業を行い、地域発展に寄与することを目的とする。						
直近3年の主な事業 (実績)	○喜多方市市民活動支援センター運営管理 ○市民活動フェスティバルの開催 ○人材育成事業(パソコン教室、各種講座) ○市民活動団体の実態調査 ○市民活動団体情報交換会の開催						
今年度主な事業 (取組み)	○喜多方市市民活動支援センター運営管理 ○喜多方市厚生会館・中央公民館分館の指定管理 ○喜多方市市民活動支援センター広報紙の発行およびホームページによる情報発信および各種相談対応 ○市民サービス事業(印刷機およびコピー機の利用、文書作成業務、資料作成業務等)						
役員・会員	役員	理事/監事	11/人	正会員	48	個人42/団体6	
前年度収入(決算)	13,000 千円						
地域へのメッセージ	私達、喜多方市民活動サポートネットワーク(愛称:さぼねっと)は、持続可能な地域と社会を目指し地域にある公益活動団体、市民活動団体、企業等と連携し、時代の変化に伴う新たなニーズや行政では手の届かない課題に対し、継続的な事業を実施することで、地域コミュニティの維持活動とイノベーションに取り組んでいます。活動に興味ある方のご入会をお待ちしておりますので、お気軽にご相談下さい。						

◆いろいろお伺いしました

a. 震災から7年を過ぎ、今後への展望

震災と原発の事故を契機に、地域コミュニティの重要性を見直し、再構築する活動が増えてきています。喜多方市は他の地域に比較して古くからのコミュニティが継続して存在している地域なので、そのコミュニティの情報発信に力を入れています。

b. 理事会や事務局機能、会計・監査機能の整備

団体概要が充足して15年目、NPO法人格を取得して10年目となり、団体として成熟期を迎え事務局も充実してきていますが、理事者の高齢化が目立つため継承するための人材発掘、会員拡大が大きなテーマとなっています。

c. 資金集め(会費・寄付)や自主事業収入について

現在は、喜多方市からの指定管理事業と市民活動支援の委託事業が大きな収入源となっており、活動の大半を占めていますが、ここ数年で自主事業収益も増加してきており、NPOとして自立出来るよう自主財源の拡大に務めています。

d. 法人格の選択及び認定NPO法人・公益法人取得について

会員数、寄付を考えた場合、認定NPOへの道はまだまだ遠く、まずは自主事業の実施、市民からの認知度の向上を目指し、将来的には認定NPOを目指して活動の幅を拡げていきたい考えです。

e. 活動への福島の復興の影響

NPOの事業そのものは、喜多方市内に限定していますが、県が主催する中間支援団体の交流会や勉強会等に積極的に参加し、復興活動を支援する会議や集会にも理事者を出席させることで、復興活動の情報共有に務めています。